

コウモリとひんやり洞窟を楽しもう！

夏休み！ 大正洞コウモリ ツアー

2025

7/27 日

13:00-16:00
(受付 12:30~)

コウモリなど、大正洞にすむ生き物について秋吉台科学博物館の学芸員がわかりやすく解説します。実際に洞くつを歩きながら、コウモリを間近で観察できるかも！
夏休みの自由研究にもぴったりの体験です。



- 会場** 秋吉台エコミュージアム（2階レクチャールーム）▶ 大正洞
- 定員** 先着20人 ※小学生以下は保護者同伴
- 参加費** 入洞料+500円/人 ※三洞市民優待券使用可
- 申込方法** 電話（土日祝除く）または 右記QRコード

申込期間 7月1日(火) 9:00 ~ 23日(水) 17:00

申込・問合せ先 Mine秋吉台ジオパーク推進協議会 ☎ 0837-63-0055

美祿市民の方は、今月の市報に同封されている優待券をぜひご利用ください！

オウゴンコウモリ



入洞料(大正洞)
【中学生以上】
1,100円
【小学生】
600円



申込QR

ユネスコ世界ジオパーク新規認定申請の 現地審査が行われます！

7月8日 火
～12日 土

令和7年7月8日～12日の5日間、フランス出身のジャン＝リュック・デボワ氏と中国出身のジュンボ・ワン氏の2名の審査員が美祢市に訪れ、ユネスコ世界ジオパーク新規認定審査における現地審査が行われます。

現地審査では、国際的価値がわかる地質サイトや文化サイトを訪れたり、地域の方々と意見交換を行ったりします。

Mine秋吉台ジオパークが日本ジオパークに認定され10年が経ちました。この10年間で、地域の方々と共に様々な活動が続けてきました。ジオパーク活動は、継続することが重要でありゴールはありません。しかし、ユネスコ世界ジオパーク認定は、未来を担う子ども達の自地域への更なる自信や誇りにつながるものと信じています。

審査員のお2人



(フランス出身)
ジャン＝リュック・デボワ氏



(中国出身)
ジュンボ・ワン氏

今後の
スケジュール

令和7年7月8日～12日
海外からの審査員による
Mine秋吉台ジオパークでの
現地審査

令和7年9月
ユネスコ世界ジオパーク
カウンスルによる審議と
ユネスコ執行委員会への勧告

令和8年 春頃
ユネスコ執行委員会による
決議



Mine秋吉台ジオパークが
ユネスコ世界ジオパーク
UGGpになったら、どうなるの？

part 3

◆ ネットワークが広がる編 ◆

ジオパークで仕事をする中で、「日本のジオパークと世界のジオパークは何が違うの？」と聞かれることがよくあります。色んな答えがありますが、私が一番好きなのは、「ネットワークの規模が違う」です。ジオパークにとって、ネットワーク活動は欠かせない要素です。Mine秋吉台ジオパークの最近のネットワーク活動例を挙げると、防災イベントでの三陸ジオパークとの中継、秋吉台科学博物館での全国ジオパーク巡回展の企画、そして7月に予定している伊佐中学校とおおいた姫島ジオパークの中学生の教育交流などがあります。これらの例から分かるように、Mine秋吉台ジオパークの現在のネットワーク活動は、主に日本のジオパークと行っていますが、ユネスコ世界ジオパークになれば、世界各地のジオパークと交流・連携活動を行っていくことになります。例えるなら、今は全校生徒50人ぐらいの小さな学校に通っていますが、全校生徒2500人ぐらい、しかも多国籍の大きな学校に転校するようなものです。あらゆる視点を持つ多様なメンバーが所属する大規模ネットワークの一員となることで、Mine秋吉台ジオパークの活動がますます発展できそうですね。

続く